



2022年7月15日

各位

会社名 株式会社ノムラシステムコーポレーション  
代表者名 代表取締役 野村 芳光  
(コード番号：3940 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役管理部長 根本 康夫  
(TEL. 03-6277-0133)

## 2022年12月期第2四半期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、本日開催の取締役会において、2022年2月15日に公表した「2021年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載している2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の第2四半期の業績予想および配当予想を、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

1. 2022年12月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正  
(2022年1月1日～2022年6月30日)

【個別】

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回公表予想 (A)	1,229	64	64	43	0円94銭
今回修正予想 (B)	1,309	161	171	116	2円50銭
増減額 (B-A)	80	98	107	73	
増減率 (%)	6.5	152.9	167.6	166.9	
(参考)前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	1,301	194	202	141	3円06銭

当社は、2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年12月期第2四半期および公表予想の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割後の金額を記載しております。

### 修正の理由

2022年12月期の第2四半期の個別業績につきましては、売上高が、FIS（一次請け）および次世代戦略事業において、案件が堅調に推移したことから計画を上回る結果となり、また、プライム（元請け案件）においても、既存取引先の追加開発案件の受注の新規受注により計画を上回る見込みであります。以上の結果、売上高全体としては計画を若干上回る見込みであります。売上総利益については、粗利益率が高いプライムの売上高が計画を上回ったことから売上総利益は計画を大きく上回り、また、販売費および一般管理費が計画を下回ったことから営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初業績予想を上回る見込みとなりました。

第3四半期以降につきましては、引き続きFIS、次世代戦略事業およびプライム受注獲得に注力していく所存ではありますが、受注時期については不確定な部分もあり、2022年2月15日に発表いたしました通期業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当期業績予想の修正はありません。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正について

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回公表予想	0円00銭	-	-
今回修正予想	0円00銭	3円25銭	3円25銭
前期実績(2021年12月期)	0円00銭	6円50銭	6円50銭

当社は、2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。

### 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。

配当政策に関しましては、財務基盤の健全性を維持し、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、配当性向40%以上の安定配当を継続的に行うことを基本方針としております。

当会計年度の期末配当金につきましては、上記の配当方針に基づき、1株当たり普通配当3円25銭として提案いたします。

以 上